

人づくり ニュースレター

令和8年度

Vol.3

◆地域の取組紹介

★歴史や防災、夏休み総合学習のお手伝い

子どもチャレンジ教室(藤枝市)

(運営) 仮宿歴史研究会

(代表) 竹下 蓉子 さん (人づくり推進員・藤枝市)



仮宿歴史研究会が藤枝市立広幡小学校と連携して小学3・4年生を対象に行った学習会を紹介します。仮宿歴史研究会は、藤枝市仮宿地域の歴史を記録・継承することを目的に活動している団体で、冊子『令和版、仮宿の歴史探訪、記憶と記録ものがたり』制作・発行等を通じて地域の魅力を広く発信しています。

◇岡部氏発祥の地として栄えた歴史ある仮宿地区

藤枝市立広幡小学校の3年生は「地域の歴史」、4年生は「地域の防災」の総合学習を行っており、この日は、仮宿公会堂にて児童や親子が仮宿歴史研究会の皆さんと夏休みの課題に取り組みました。

藤枝市仮宿は、平安時代の貴族・藤原兼輔（堤中納言）が仮住まいしたこと由来した地名で（諸説あり）、戦国時代に今川・武田氏に仕え、のちに徳川氏の家臣となって岸和田藩主などを務めた大名「岡部氏」の先祖生誕の地としても知られています。また、朝比奈川から恵みを受ける一方で、長く水害と戦ってきた地域でもあります。



▲昭和49年七夕豪雨仮宿橋崩落の様子を語る萩原さんと竹下さん

◇地域を知り、人とつながり、記憶に残る体験学習

仮宿歴史研究会の萩原さんと甲賀さんが「歴史」と「水害」について、藤枝市危機管理センター水防対策室の長谷川さんが主に「土砂災害」と「マイ・タイムライン」についてお話しされました。参加した児童は熱心にメモを取り、防災への関心を高めていました。

今回の学習を応援したいという仮宿町内会の思いから、学習会の終わりに、サプライズで「消しゴムクジ」と「わたがし」が参加児童にプレゼントされ、会場は温かい笑顔で満ちました。

AIに聞けば答えてくれる現代ですが、地域の方々と一緒に学ぶことで、単なる知識の習得ではなく、確かな記憶として残る体験型の学びを大切にしたいと感じました。

▶地震を調べる参加児童



◀親子と話す竹下さん(左)



●編集・発行

静岡県企画部総合教育課

静岡県の人づくり

